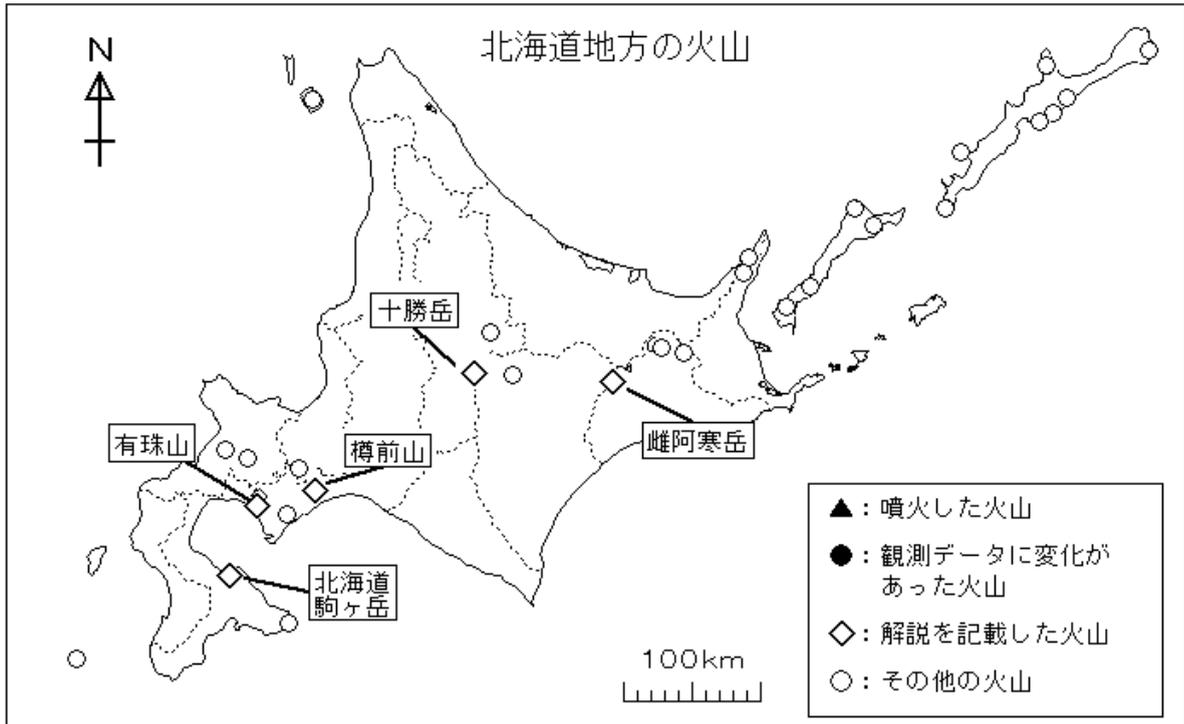


# 北海道地方の火山活動解説資料(平成 16 年 3 月)

札幌管区気象台 火山監視・情報センター



## 雌阿寒岳

**火山活動はやや活発な状態が続いています。**

ポンマチネシリ 96-1 火口の温度はこれまでと同様高温の状態が続いていると推定されます。噴煙はやや少なく、火山性地震も少ない状態が続いています。

## 十勝岳

**火山活動はやや活発な状態が続いています。**

62-2 火口では白色の噴煙が火口縁上の高さ 200~300m で勢いよく噴出しています。火山性地震は少ない状態が続いています。

## 樽前山

**火山活動はやや活発な状態が続いています。**

A 火口などの温度はこれまでと同様高温の状態が続いていると推定されます。噴煙はやや少なく、火山性地震も少ない状態が続いています。

## 有珠山

**火山活動は静穏な状態が続いています。**

## 北海道駒ヶ岳

**火山活動に特別な変化はなく、静穏な状態が続いています。**

地殻変動はわずかながら山体膨張の傾向が続いています。昭和 4 年火口などではこれまでと同様弱い噴気が見られています。

北海道駒ヶ岳では 1996 年から 2000 年までの間に 6 回の小噴火が発生しており、噴火発生の数年前に小噴火を繰り返した 1929 年大噴火や 1942 年中噴火の前の状況と類似しています。

火山性地震は少ない状態が続いています。

次の火山活動解説資料(平成 16 年 4 月分)は 5 月 10 日に公表します。

(札幌管区気象台ホームページ <http://www.sapporo-jma.go.jp>)

(気象庁ホームページ <http://jma.go.jp>)